

金峰山少年自然の家
新施設整備運営事業について

地域教育推進課

「熊本市立金峰山自然の家」

2025年4月 リニューアルオープン！

心豊かでたくましい青少年の教育を支援するとともに
誰もが豊かな自然に親しみながら
学び、遊び、考える 自然体験の拠点施設

こどもたちがワクワクする自然体験型ビレッジ

(新施設イメージ図)



(熊本市西区池上町 3071-5)

- 事業目的： 恵まれた自然や環境に配慮した施設を活かした環境教育等、質の高い教育や学びの場を提供し、利用者ニーズに合致した公共サービスの提供や効果的かつ効率的な業務を遂行する。
- 事業方式： P F I 法に基づき、事業者と熊本市が事業契約を締結し、事業者自らが本施設を設計・建設（一部改修）し、所有権を市に移転した後、維持管理及び運営を行う BTO（Build Transfer Operate）方式
- 事業内容： 熊本市立金峰山少年自然の家新施設整備運営事業に関する設計業務、建設業務、維持管理業務、運営業務及びこれらに付随する又は関連する一切の業務
- 事業期間： 令和4年（2022年）12月20日～令和22年（2040年）3月31日
- 契約相手方： 金峰山ビレッジ株式会社（熊本市東区健軍本町23番5号）
(構成企業) 株式会社三津野建設、株式会社環境デザイン研究所、株式会社産紘設計、株式会社オーファス、株式会社R.project、フロンティアコンストラクション & パートナース株式会社

(宿泊室・屋根付回廊・多目的ホール・ワイルドタワーイメージ図)



☞ 地場の木材による木造建築として、周辺景観に調和した建物である点や敷地全体を有効に活用した循環させる配置計画

また、一般利用者の利用を想定した宿泊室や天体観察テラスと遊具を一体に整備する等、こどもから大人まで多くの市民が自然の中で楽しめる施設整備

☞ 小学校の宿泊体験学習に加えて、新しい自然の家のモデルとして、一般利用者の施設予約方法や一般利用者向けプラン等の提供

また、周辺地域の自然や歴史を知り郷土愛や仲間との絆を強くする多様なプログラムを提供

● 利用料金

宿泊室泊	一般	1,400 円	大学生・高校生	900 円	中学生以下	700 円
テント泊	一般	1,000 円	大学生・高校生	600 円	中学生以下	500 円
日帰り利用	一般	500 円	大学生・高校生	300 円	中学生以下	250 円

(小中学校の教育課程における利用及び小学校就学前は無料。
食事代、リネンクリーニング代、薪代等は有料です。)

○ 整備・運営スケジュール (予定)

時 期	内 容
令和 5 年 (2023 年) 1 月～	事前調査、基本設計、市民ワークショップ 等
令和 5 年 (2023 年) 4 月～	実施設計、アスベスト処理、現施設解体 建築確認申請 等
令和 6 年 (2024 年) 1 月～	新施設建設 (一部改修) 等
令和 6 年 (2024 年) 4 月～	指定管理者による運営準備 等
令和 7 年 (2025 年) 2 月	熊本市へ新施設の引き渡し及び所有権移転
令和 7 年 (2025 年) 4 月	「熊本市立金峰山自然の家」新施設の供用開始
令和 22 年 (2040 年) 3 月	事業期間終了 (継続して施設運営)

●指定管理者：金峰山ビレッジ株式会社

(金峰山自然の家HP)

●担当部署：熊本市教育委員会事務局 地域教育推進課 金峰山班
(Tel 096-328-2275)



金峰山少年自然の家新施設整備運営事業について

1 新施設整備・運営準備状況について

(1) 整備状況

宿泊棟、センター棟、ワイルドタワー基礎工事完了

宿泊棟13棟中11棟建方完了、設備関係埋設工事完了

全体整備進捗率 約60%

月1回施工定例会開催

(2) 運営準備状況

市立小学校集団宿泊教室日程調整済

中学校、各種青少年団体等へ利用案内中

各種プログラム開発・準備中

月1回開業準備部会開催

2 今後のスケジュールについて

令和6年11月 令和6年度第2回熊本市立野外教育施設運営協議会開催

令和7年 1月 新施設竣工

令和7年 2月 新施設竣工検査、熊本市へ施設所有権の移転

令和7年 3月 新施設内覧会、開設セレモニー開催、新施設愛称作品表彰

令和7年 4月 新施設「熊本市立金峰山自然の家」供用開始

金峰山自然の家 建設現場写真（令和6年9月）



新施設
イメージ図

施工状況





令和7年(2025年)1月 竣工予定

令和7年(2025年)2月 完了検査、熊本市へ所有権移転

令和7年(2025年)4月 供用開始

熊本市立金峰山自然の家 愛称選考について（報告）

熊本市立金峰山自然の家の愛称となる最優秀作品を決定しましたので、報告いたします。

愛称候補	「ヤマガラ ビレッジ」
決定理由	ヤマガラは、金峰山一帯でよく見かける代表的な野鳥。 また、市鳥のシジュウカラ科に属し、人に近づいて来ることがあり、親しまれている鳥。 金峰山自然公園内にある施設の愛称候補として、最もふさわしい。

（選考経緯）

熊本市立金峰山自然の家のリニューアルオープン（令和7年4月）に向けて、多くの人々から親しまれ、愛着が持たれる施設となるよう、熊本市内の小学生を対象に愛称募集を行いました。（有効応募作品：1,017 作品）

愛称選考にあたり、施設運営者の金峰山ビレッジ（株）との協議、野外教育施設運営協議会の意見も踏まえて、最優秀候補作品（愛称候補）と学年別優秀候補作品を選考し、令和6年8月16日に決定いたしました。

- 1 最優秀作品 「ヤマガラ ビレッジ」
- 2 応募理由 金峰山にヤマガラがいるからその名前をつけました。
鳥が好きで、金峰山には鳥がいることをみんなにも知ってほしい。
金峰山にたくさんお客さんが来てほしい。
- 3 学年別優秀作品
 - 1年 みんなのしぜんのいえ
 - 2年 グリーンゴールド学びの森
 - 3年 緑あふれる自然のとびら
 - 4年 ひごっこの館
 - 5年 ひごっこのもり
 - 6年 金峰山ワンパークハウス
- 4 愛称の活用 施設ホームページ・リーフレット・チラシ、施設案内看板、ウオークラリーマップ等に表示予定。
- 5 公表 熊本市ホームページ等で公表する。
- 6 表彰 令和7年3月に開催するオープンセレモニー時に、被表彰者を招待し、表彰する。

金峰山は、ヤマガラ,ヒヨドリ,シジュウカラ,コゲラ,キジバトなど
13種類の野鳥の観察実績がある野鳥スポット！

ヤマガラ（山雀）：シジュウカラ科



- 鮮やかなレンガ色をしている点を除けば、シジュウカラとよく似ている。
- くちばしの上を覆うように両頬が白く、また胸元と後頭部に白いラインがある。
- 羽は灰色～暗い焦げ茶。
- エナガやシジュウカラなどと群れを組み移動していることが多い。
- 頭が良いとされ、芸を仕込まれたヤマガラが存在する。
（おみくじを引くヤマガラなど）

鳴き声・さえずり

「ツツピツツピ」

「ジーーーーッジーーーーッ」

